

イオンのEVサービスについて



2013年2月7日

イオン株式会社 グループ環境・社会貢献部 中坊 恵美

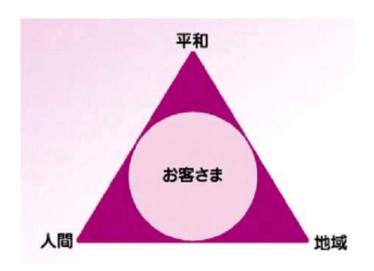


1. イオンの基本理念

イオンの基本理念



イオンの基本理念



私たちの理念の中心は「お客さま」:イオンは、お客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団です

「平和」:イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団です。

「人間」:イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団です。

「地域」:イオンは地域の暮らしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団です。

環境・社会貢献活動の足跡



『商業を通じて地域社会に貢献しよう』を社是に事業スタート(1970年・ジャスコ創業時)

サステナブル経営の実現へ

グループ方針を策定

サステナビリティ基本方針 生物多様性方針 温暖化防止宣言 2020年

2011年

取り組み拡大

イオンデーを設定

2008年

2007年

・レイクタウンSCに 初のEV充電器設置

体制づくり

イオン1%クラブ

環境·社会貢献部

イオン環境財団を設立

2000年

1991年

・幸せの黄色いレシートキャンペーン、 レジ袋無料配布中止を開始

・ISO認証を取得

1989年

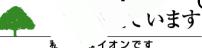
・イオンふるさとの森づくり、買物袋持参運動、 店頭リサイクル、クリーン&グリーン活動、 イオンチーアズクラブ活動を開始

1981年

・ジャスコ倉敷店にソーラーシステム設置

1965年

・岡崎オカダヤ開店時に千本の桜を市に寄贈





2. イオンのエコプロジェクト

イオンのエコプロジェクト





へらそう 作戦

エネルギー使用量 50%削減 つくろう 作戦

再生可能エネルギー 20万kW まもろう 作戦

全国100カ所の 防災拠点





へらそう作戦

使用エネルギーの削減と効率的な利用

- ■省エネ設備投資を推進し、使用エネルギー量を50%削減
- ■店舗におけるエネルギー削減目標 (例:GMS)
 - ·空調設備 18% ·照明設備 17%
 - ・冷ケース 10% ・見える化 5%





つくろう作戦

再生可能エネルギーの創出促進

- ■2016年度までに既存店に10万kWの発電能力を整備
- ■2020年度に20万kWの発電能力を整備



私たちはイオンです



全量買取制度を活用し、売電で得た収益は更なる再生可能エネルギー設備に再投資



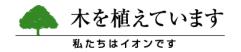




まもろう作戦

地域を守る生活インフラ機能の発揮

- ■非常時・災害時においても営業が継続できる体制を構築
- ■非常時における地域インフラとしての対応力を備える
- ■太陽光発電設備+ガスコージェネ自家発電設備を 全国100カ所に設置
- ■電気自動車の充電ステーションを拡大



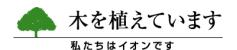




イオンモール石巻を避難所として開放



- ・最大時約2,500人の地域住民の方が避難。
- ・約2週間、店舗一部を被災者の生活スペースに提供。







電気自動車の充電ステーションの拡大



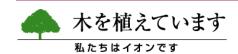


3. 「イオンのEVサービス」の 取り組み経過について

EV充電器のサービスに伴う課題



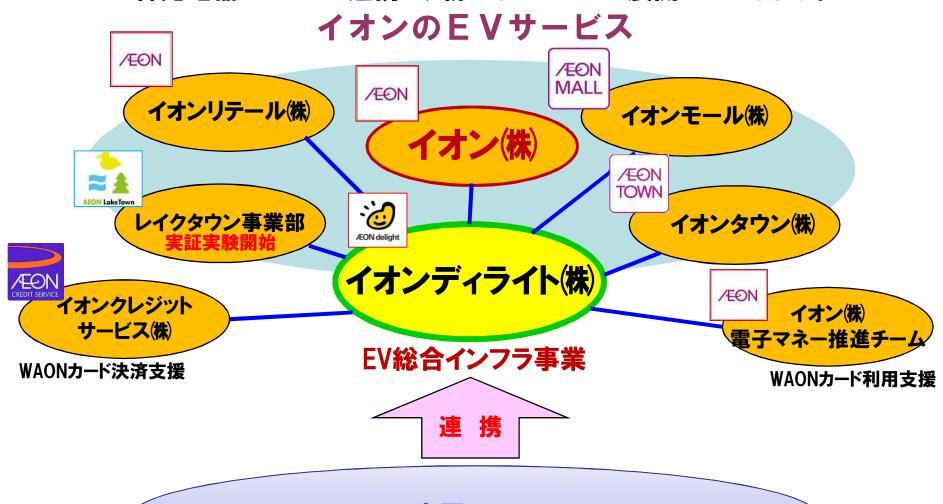
- ●現在、全国のイオングループ店舗には約30箇所に 様々なメーカーのEV充電器(急速・普通)が設置。
- ●これらの充電器は
 - ①店舗側の仕様が統一されていない。
 - ②インターホンでの遠隔操作・暗証番号の入力が必要
 - ③CSRの観点や実証実験機として最低限の台数を導入 土日祝祭日にEVカー渋滞の発生
- ⇒お客様にとっての利便性に欠けるシステム



イオンのEVサービスグループの相関図



イオンは、グループの総合FMS事業のイオンディライト(株)を通し、各充電器メーカーと連携し、新たなサービスを展開していきます。



EV充電器メーカー

▲ 木を植えています

普通充電器メーカー

急速充電器メーカー

「イオンのEVサービス」で出来ること



クラウドによる 利用者情報の 見える化



EV充電器の利用者情報はクラウドシステム「スマート充電ステーション」で一括管理。 24時間監視のクラウドで蓄積された利用 情報は様々な角度で分析し、利用者情報を 見える化"します。

利用情報による 施設管理の 効率化



利用者情報はWebにアクセスすることで、いつ、どの店舗で、どれくらい充電利用があったのかが確認可能。 次年度の利用予測や管理方針の検討など、管理の効率化に役立ちます。

お客さまの利便性向上



店舗側の煩雑なオペレーションを「WAONカード」 認証による効率運用へ。 登録したカードは本EV充電器を設置するすべて

登録したカードは本EV充電器を設置するすべての店舗で利用可能です。



4. イオンレイクタウンでの実証実験



イオンレイクタウンでの実証試験開始



レイクタウン(埼玉県)では2012年11月16日から新システムの実験機(急速充電器2台、普通充電器1台)の稼働を開始。 2月1日からWAONカード"認証"の実証実験をスタート。



- ・東電機器の更新に合わせ、導入実施。
- ·広報活動(2012年11月15日 イオンニュースリリース)
- お客さまアンケート実施中(1月~2月末)





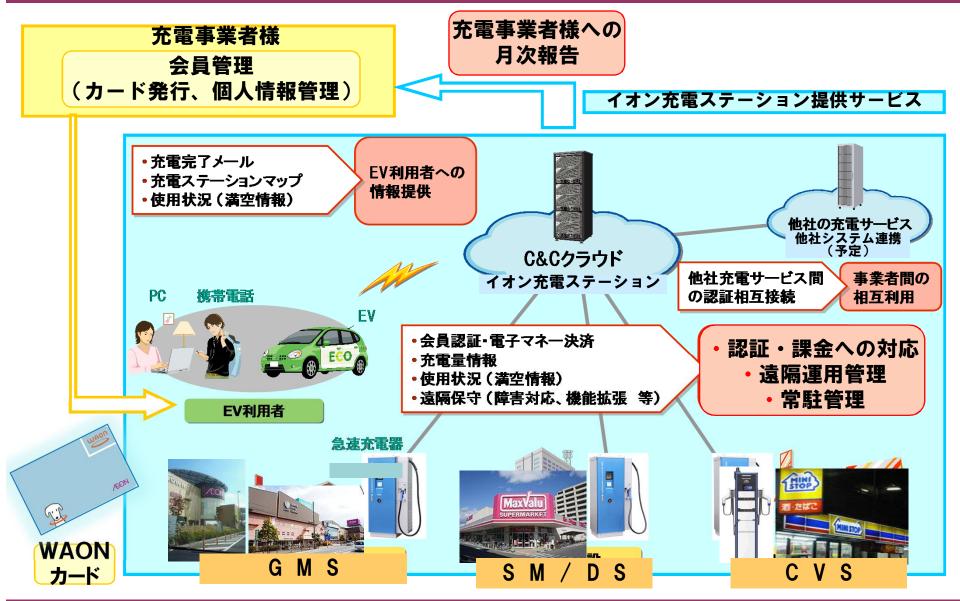
<u>2月1日から実証実験を開始。</u> 課題等の抽出・効果測定を行う。



►≈ **AEON LakeTown**

「イオンのEVサービス」スキーム





EV充電器 設置状況



今後も、新規オープン店舗や既存店舗にも、 積極的にEVステーションの設置の推進を計画中。



現在、全国31ケ所の イオンショッピングセンター



普通充電器 44台 急速充電器 19台 稼働中



2013年度は全国で、これまで以上のスピードで新規設置を計画。



5. エコストアからスマートイオンへ

エコストアからスマートイオン



スマートコミュニティの中核機能を担う商業施設として 🌣 🛈 🥎 📆 🔘



お客さま、地域、行政と連携したコミュニティづくり、まちづくりを実現する。

ご清聴ありがとうございました。

